

『救急外来を頭痛のため受診された患者さんへ』

[研究名]

救急外来から脳神経内科に紹介となった頭痛患者の特徴

[研究責任者]

香川県立中央病院 脳神経内科 診療科長 森本 展年

[研究分担者]

香川県立中央病院 脳神経内科 部長 高橋 義秋
脳神経内科 医長 佐々木 諒 ※研究実施者
脳神経内科 医師 森本 みずき

[研究の目的]

救急外来を頭痛のため受診した患者さんの診断、重症度は様々です。一部の患者さんは慢性的な頭痛の一時的な悪化のために救急外来を受診されることが知られており、救急外来におけるのみではなく、帰宅した後に続く頭痛に対する対応が必要です。救急外来を受診後も頭痛が続く場合、脳神経内科を受診していただき診断・治療の提案を行わせていただきます。

適切な治療の選択、脳神経内科への誘導を行うため、患者さんがどのようなタイプの頭痛をもっているか、また頭痛に関するふだんの病院受診を妨げる要因はなにか、を明らかにすることがこの研究の目的です。

[研究期間]

令和6年（2024年）12月9日臨床研究専門委員会承認後～
令和12年（2030年）12月31日

[研究の対象・方法]

対象は令和6年（2024年）11月～令和11年（2029年）12月までに救急外来を受診した頭痛患者さんです。救急外来を頭痛のため受診した際に脳神経内科外来受診についての説明をさせていただき、実際に受診した患者さんについて評価、診断します。また説明されたものの3ヶ月以内に受診しなかった患者さんについては電話連絡し、その理由や頭痛のタイプなどを確認させていただきます。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報と診療情報と分け、別に付与した番号を用いて情報を扱いますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切用いません。研究終了後は速やかに、匿名化した状態で適切に破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、患者さんの個人情報の取扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合においても、この臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

本研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったものとみなし、情報等を研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できないこともあります。

なお、本研究に不同意の場合であっても、当院での治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

香川県立中央病院

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1 電話 087-811-3333 (代表)

脳神経内科 診療科長 森本展年 ※研究責任者

部長 高橋 義秋

医長 佐々木 諒 ※研究実施者

医師 森本 みずき